

* PRP融解液治療 *

PRPは血小板を濃縮させた治療薬で、凍結融解すると血小板膜が崩壊し、細胞成分が消失、液体成分になることが知られており、この液体に様々なサイトカインが濃縮されることが報告されています。

PRP凍結保存とPRP融解液を用いた治療は下記の疾患に対し、自由診療で行います。

【局所注射の対象となる疾患】

変形性関節症、靭帯断裂症、関節周囲炎

【方法】

- ① 患者様から血液 200ml を採血します。
- ② PRP 20ml を作成します。
- ③ PRP を凍結保存します。
- ④ PRP 融解液を点滴または注射で使用します。

【特徴】

- ① 5回分のPRP融解液を一度に作成するため、採血・細胞加工の行程を省略できます。
- ② 有効性に関しては、PRPとほぼ同程度です。
- ③ 一回投与量は、注射：4mlです。



医療法人財団 檜扇会
クリニック ちくさヒルズ

〒464-0858

名古屋市千種区千種2-24-2

千種タワーヒルズ1F

TEL: 052-753-7935

FAX: 052-745-6882

<http://www.clinic-chikusahills.com/>